

ミニガイド報告

記 T

○ バードウォッチング入門

1. 日時：2022. 12. 3 (土) 9:50 ~ 12:00 天気 晴れ
2. リーダー：U、O、T ききみみメンバー：1名
3. 参加者数：大人 15名 子供 3名 対象者：小学生以上
4. ねらい：バードウォッチングを通して自然の楽しさや大切さを感じてもらう。
5. 活動場所：多目的ルーム～芝生広場～水飲み広場～管理道～貯水池～センター
6. 活動内容：双眼鏡と図鑑の使い方を丁寧に説明し、簡単な鳥の特徴や生態を紹介した後、ゆっくりと森を歩きながら野鳥観察を楽しむ。

| 時間・場所 | 内 容 |
|-----------------|--|
| 9:50 多目的ルーム | <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの紹介 ・ものさし鳥について説明した後、留鳥であるヤマガラの特徴を図鑑やクイズを手掛かりにとらえる。: 太くて丈夫な足で木の実をおさえ、割って食べる。ドングリが大好物。 ・双眼鏡のピントを合わせる練習をする。(室内、外に置いたヤマガラの模型に合わせる。) ・貯水池で見られる水鳥やカモの仕草について説明する。 ・約束：双眼鏡で太陽を見ない。大声を出さない。ゆっくり歩く。 |
| 芝生広場 | <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヨドリの声は盛んにするが、他の鳥の姿はなかった。 |
| 水飲み広場 | <ul style="list-style-type: none"> ・ヤマガラが飛びまわり、肉眼でも確認できた。混群の説明。 |
| 10:30 管理道 | <ul style="list-style-type: none"> ・エノキの木にイカルが1羽、実を啄んでいた。 |
| 貯水池 | <ul style="list-style-type: none"> ・ハジロカイツブリの潜る様子を観察。 ・ハシブトガラスの鳴き声や、カワウが貯水池上を横切るのを確認。 ・オオバンの姿や鳴き声を確認。 ・鳥の鳴き声：S～雌を呼ぶ、縄張り宣言。C～警戒、群れ間のコミュニケーション。 ・ヒサカキの実が鳥の好きな実の一つであることを紹介。 ・スコープで水鳥の特徴を見分ける。 |
| 11:50 多目的ルーム | <ul style="list-style-type: none"> ・鳥合わせをする。 計20種を確認。 【山野の鳥】ヤマガラ、イカル、モズ、シジュウカラ、ヒヨドリ、メジロ、ジョウビタキ、ハシブトガラス、コゲラ。 【水辺の鳥】ハジロカイツブリ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、カワウ、オオバン。 |
| 12:00 | <ul style="list-style-type: none"> ・チラシを配布し、次回ミニガイドの案内をする。 ・アンケート依頼 ・解散 |